

せせらぎ

NO.414



2024年 4月号

滋賀県勤労者山岳連連盟

湖南岳友会

目次

○ 目次			P1
○ 表紙からのメッセージ		T・T	P 2
○ リレイエッセイ【私のひとりごと】		T・T	P 3
○ 山行案内	◆ 花見山行『若草山』	S・I	P 4
	岳友会のみなさま		
	いつもお世話になりありがとうございます		
	3月31日のお花見山行の案内を送信いたします。		
	うまく桜が咲いているかどうか心配ですが・・・		
	◆ ヴィア・フェラータ	Y・M	P 5
○山行報告	大菩薩嶺	K・M	P 6～7
	銀杏峰	K・Y	P 8～9
○月間山行記録(2月)		K・M	P10

今月の予定

☆定例山行【花見山行】若草山	3月31日(日)	申し込み〆切	3月25日(月)
☆定例山行【ヴィア・フェラータ】	4月21日(日)	申し込み〆切	4月7日(金)
※岳友会定期総会	3月30日(土)	12時～	コミセン野洲

表紙からのメッセージ

40代にフルマラソン挑戦、最高で月間250km走った時もありました、

表紙の写真「金峰山」の頂上付近にある五丈岩です。「瑞牆・金峰・甲武信」

の三山を1泊2日で縦走しそのまま帰宅予定でしたマイカーにたどり着くや

祝杯の誘惑に負け翌日の帰宅。あの頃のカモシカ足は何処へ、

長いアルコール漬けの歳月により牛歩と変わり果

今や遠い夢物語



私のひとりごと

昨年末に長女が、今年初めに三女が結婚した。

長女は結婚披露宴を催してくれたが、三女は披露宴等は考えていないという。

私が結婚した三十年ほど前は、家族同士の顔合わせや仲人のお願い、結納、結婚披露宴、2次会など色々と準備し、親族も友達も会社の方も巻き込んだ一大イベントだったのだが、最近の結婚式というのは簡略化されてきたのだろうか・・・。

役所への婚姻届けだけでなく、お世話になった方は披露宴にご招待し、結婚した旨のお知らせや、これまでの感謝、今後も良好な関係をお願いするのもいいものだと思うのだが・・・
そういえば、昔よく見た、婚礼家具をいっぱい乗せて走るトラックの姿も全く見なくなった。

なんだかコロナ禍以降、色々なことが急に変化してきた。

会社の会議は、特に遠くの工場や支店とはテレビ画面を通しての WEB 会議がメインとなり、飲み会でさえ WEB で開催されることもあり（楽しいのかな？）、町内会の総会も最近では書面決議になってきて、みんなが集まる機会が減ってきた。

これでは、アバターが出てきてバーチャルの世界観満載になっても仕方がないかもしれない。果たして、これでいいのだろうか・・・？

やっぱり、人は実際に顔を見て話したり、笑ったり、怒ったりしないと、心が伝わらないのではないだろうか。

冒頭話した長女の結婚披露宴では、両家代表の挨拶をさせていただいたが、大勢の来賓の前での挨拶は少し緊張する。

考えていた内容の半分くらいも伝えられただろうか。。。

近い将来、結婚式も披露宴も簡略化され WEB で行われたり、本人の代わりにアバターが出てきて挨拶してくれたりするのだろうか？

皆の視線を集めて緊張するということが懐かしく思ってしまう未来が待っているかもしれない。

T・T



例会 お花見山行

奈良 若草山（三笠山）から佐保川の桜並木



実施日 3月31日（日）

集合場所 近鉄京都駅改札前 8時半頃集合予定

<コース>

近鉄京都（8時42分発橿原神宮前行の急行に乗車予定）→大和西大寺→近鉄奈良駅→春日大社→若草山→奈良公園→奈良市街→佐保川桜並木→近鉄新大宮駅

<交通費>

近鉄京都～近鉄奈良 760円

近鉄新大宮～近鉄京都 760円

*他に若草山入山料150円が必要です。

若草山で野点をする予定です。



* 3月25日（月）までにお申し込みください。

ヴィア・フェラータ

イタリアのドロミテ地方発祥の山岳アクティビティ「ヴィア・フェラータ」



そのフェラータのルートが御在所岳にあります！
難易度は「槍の穂先」や「カニのタテバイ」と同程度で、きびしい斜面には人工ホールドがちゃんとあります。
カラビナを掛け替えながらビビらず楽しく登りましょう。

【山行日】 4 月 21 日（日曜日）

【集合】 野洲駅 6:30

【行程】 野洲駅→中道登山口 P→藤内小屋→フェラータ取付き→中道合流→P

【持ち物】 日帰り山行装備
ヘルメット、ハーネス、スリング数本、カラビナ適量、（登攀靴不要）

【申込み】 4 月 14 日までに S へ
車を出せる方は申し出をお願いします。

ちなみに……………

NHK「日本百名山」の荻原編集長が「カニのタテバイ」を登っていた方法で登攀します。

ロープにカラビナをセットして登り、支点に到達したらカラビナを支点上方に掛け替えます。

ここでは基本的にスリングとカラビナは各1コでも OK です。確保なしで登ってる人もいっぱいいます。



ここの 1P 目を登る私

大菩薩嶺

(報告：K)

【山行日】 2024年2月23日(金・祝)～2月24日(土)

【参加者】 6名

【コースタイム】

2月23日(金・祝) くもり時々小雪

7:00 野洲駅南口＝7:20 竜王セブンイレブン＝竜王 IC＝(中央道)＝勝沼 IC 手前の SA で昼食
＝13:10 勝沼 IC＝ウエルシア塩山北店で買い物＝

丸川峠分岐(丸川峠入口) 駐車場(13:50～14:10)～ロッジ長兵衛テント場 16:00 着

2月24日(月) 晴れ

ロッジ長兵衛テント場 5:50 発～福ちゃん荘 6:25～雷岩 7:45～大菩薩嶺 7:55～雷岩

(8:05～8:15)～親不知の頭(8:50～9:00)～大菩薩峠・介山荘(9:10～9:20)～

福ちゃん荘 9:55～ロッジ長兵衛テント場、テント撤収(10:20～11:05)～丸川峠分岐(丸

川峠入口) 駐車場(12:25～12:40)＝大菩薩の湯(12:45～13:30)＝中部横断自動車

道・新東名・伊勢湾岸道・新名神＝草津 IC＝竜王 IC＝竜王セブンイレブン 19:50

＝野洲駅 20:10

【コースの状況・留意点など】

- ロッジ長兵衛テント場～最高点の大菩薩嶺～ロッジ長兵衛テント場のルート長は7.2km、標高差は600m、ルート定数は19.3、体カレベルは2で楽なコース。急な所も少なく、危険な所もなかった。
- 頂上付近の積雪は数センチ程度で、軽アイゼン、チェーンアイゼンで十分、ピッケルも必要はない。介山荘の話では、前日の雪までは全く積雪がなかったらしい。
- ロッジ長兵衛テント場にはホースで引かれた水場がある。
- ロッジ長兵衛のテント用のトイレは男女共用の一つのみ。

【装備・食料】

全員ソロテントで、装備・食料はすべて個人装備。

テント一式(本体、フライ、ポール、ペグ、テントマット)、コップェル、ガスヘッド、ガス、シュラフ、(シュラフカバー)、マット、(ストック)、防寒具、食料、軽アイゼンまたはチェーンアイゼン その他通常のテント泊装備

【費用】

ガソリン代：802km×30円＝24,060円

高速料金：5750円+1160円+5130円＝12,040円

テント場使用料：400円×6名＝2,400円

総費用：38,500円

一人当たり費用：6416円 → 6400円

【感想】

(Hさん)

あれだけ乱立していた山梨名物「ほうとう」まさかの売り切れで巡り合えず。
山もメンバーも楽しい山行でした！

(Tさん)

日本百名山で、小説でも有名な大菩薩峠を有する山は天気にも恵まれ大変おだやかに感じました。
うっすらと雪化粧した木々、稜線から見える雄大な富士山、峰々が連なる南アルプスはとても綺麗で、思わずうっとり見とれてしまいました。
紅葉の時期もいいようなので、機会があればまた登りたいと思います。

(Yさん)

お天気が心配でしたが、アタック当日は晴天の恵まれ富士山と山々、雲海を眺めながらの登山を楽しめました。
お花の時期もきれいと聞きました。とても上りやすい山ですので、違う季節も楽しみたいです。

(Tさん)

雪を被った美しい富士山が大きく見え、真っ白の南アルプスが青空に浮かび、冬ならではの贅沢な時間を過ごすことができました。冬のソロテント泊は初めての経験でした。汗をかかないようにこまめに衣服調整をすることや雪で濡らさない工夫をするなど、テント内を快適に保つための気遣いが大切なことがよく分かりました。



テント場、色とりどりの6張り



雷岩で



親不知の頭で、富士が大きい



大菩薩峠で

銀杏峰



報告:K・Y

【日時】 2024年3月2日(土) 雪時々曇り (風、晴れ間あり)

【参加者】 8名

【コースタイム】9:45 宝慶寺いこいの森手前のP～9:53 銀杏峰登山口～10:06 名松新道登山口～11:30 仁王の松～12:32 前山(昼食)～13:43 前山発～14:05 仁王の松～14:30 名松新道登山口～15:10 銀杏峰登山～15:12P 合計タイム 5:25 距離 5.8 km

登山口より 登りはワカン・スノーシューを使用

時間が押してきた為、前山で下山開始。

前山より 下りはアイゼンを使用

竜王に 6:30 集合し、福井県大野市 宝慶寺へ向かう。降雪のため、高速道路が 50 キロ規制になり、登山開始が予定より一時間遅れとなる。

昨日からの降雪の為か、駐車地よりしっかりと積雪があり、キャンプ場までワカン、スノーシューで歩く。雪もちらつき寒い。

登山道は全体に急で、トレースはあるものの踏み固められたものではなく、新雪の為か滑りやすく疲れる。先頭のサブリーダーはラッセルに近かったのではと思った。

時折、晴れ間が見えると、木々に積もった雪が青空に映えて美しかった。

P950 辺りより霧氷が付き始め、気温がぐっと下がったように思う。その後、暫く吹雪になり、目出帽を着けなかったことを後悔した。

山頂直下の急登に喘ぐころには少し晴れ間が見え、山頂にて昼食を摂ることが出来た。

下山時は再び雪となり、一日を通してまったくの登山日和ではなかったが、積雪は充分で良い雪山トレーニングとなった。

【感想】

吹雪という天気予報でしたが、CLの熱意により悪天候は改善しました。しかし私には急登の積雪の中、時々吹雪とは相当辛い。

でも雪山の醍醐味の銀世界にはとても癒されました。

W・Y



【感想】

2月中旬以降降温かい日が続いたため、雪の消失を心配していました。3月に入り急に寒気が下ってきて、当日の気象予報では大野市は-1~-2°Cで、一日中雪でした。

山行中止も考えましたが積雪が少ないと判断し、計画通り山行を実施しました。雪で車の進入が出来なかったため、登山口から600m手前からスノーシューを履いて1時間遅れで出発しました。

積雪は程よくあり、一時青空が出たり軽い吹雪もありましたが、雪山山行を十分楽しめました。

O・Y



【感想】

CLの「雪山トレーニングで出来れば前山まで行きたい」との説明で、行くのかな？の私の心は急変更。

ワカンで雪を蹴り足場を作りながら、長い急登を登り、アイゼンの横歩きで急斜面を下山。

天候の変化・思いっきりの疲れ、雪山トレーニングでした。

前山ではやっと周りを見渡せ、雪山は美しく感動しました。

O・N

【感想】

何度も登った山ですが、ヘロヘロで、ほとんどラッセル交代ができませんでした。

申し訳ないことでした、でも気持ち良い林が続く良い山でした。

W・Y

【感想】

当日の天気予報はかなり厳しかったので、銀杏峰頂上まではおろか駐車場までたどり着けるかもわかりませんでした。

しかしリーダーの執念のおかげで前山まで到達でき、途中には晴れ間も出て雪山の楽しさは十分に味わうことができました。

K・M



2024年2月山行記録

山行期間	山域・山名	例会 等	参加者数		ブ ロ グ 掲 載
			会 員	会 員 外	
2/1	大文字山		2		
2/3	比良山系 権現山～蓬莱山～打見山		2		
2/4	霊仙山(鈴鹿山系)	例会	9		○
2/10 ~ 2/11	上高地散策		3		○
2/12	赤坂山(824m)		1		
2/18	ポンポン山		3		○
2/23	愛宕山		2		
2/23 ~ 2/24	大菩薩嶺	例会	6		○
2/29	三上山～北尾根縦走路～田中山		2		

※ コース、人数等は、事前に提出された計画書に基づいて記載していますので、
実際とは異なる場合もあります。

近郊の三上山、音羽山などの個人山行は、通常は記載しません。

複数の月にまたがる山行は、両方の月に掲載しています。